

道徳公園クジラ池噴水（どうとくこうえんくじらいけふんすい）について

員 数：1基
 所在地：名古屋市南区道徳新町
 所有者：名古屋市

名 称	形 式	大 き さ	建 設 年 代	登 録 基 準
道徳公園クジラ池噴水	コンクリート造及び石造	面積 243 m ²	1927（昭和2）年、 1941（昭和16）年改修	国土の歴史的 景観に寄与し ているもの

【概要】

道徳公園クジラ池噴水は、あゆち潟と呼ばれた伊勢湾の一部で、新田開発を経て昭和初期の土地区画整理で開かれた道徳地区にある公園施設。造形家後藤鋏五郎^{ごとうくわごろう}制作の鯨の噴水設備を中心にして石と擬木^{ぎぼく}で池の護岸を巡らし、石製欄干付^{らんかん}コンクリート橋を架ける。戦前から永く地域で愛される。



クジラ形噴水



遠景

（画像は名古屋市教育委員会提供）